

長期ステロイド使用後の全身浸出を経て 1 年で復職し 14 年間治療を続けた成人アトピーの経過 (45 歳)

症例 ID：001-40-YN | 記録日：2016 年 8 月 30 日

1. 診断・治療前経過

24 歳頃に初めてアトピー症状が出て、近隣の皮膚科を経て総合病院でステロイド治療を受けました。中止すると症状が再び強くなり、冬季に悪化を繰り返し、次第にステロイドが効きにくくなりました。

31 歳頃に勤務先の人から松本医院を紹介され、従来のステロイドを中止して治療を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	24 歳頃から全身の皮膚症状にステロイド外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	24 歳頃から 31 歳頃までです。
中止時期	31 歳頃の治療開始時です。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
24 歳頃	発症・外用開始	初めてアトピー症状が出て、ステロイド治療を開始しました。
その後	反復	中止すると症状が再び強くなり、冬季に悪化を繰り返しました。
31 歳頃	治療開始	松本医院を受診し、従来のステロイドを中止しました。
開始数日後	急性悪化	皮膚が赤黒くなり、全身のかゆみと浸出液が強くなりました。
治療初期	休職	通常生活が難しくなり、仕事を休職しました。
開始約 1 年	職場復帰	仕事に復帰しましたが、夕方に発作的なかゆみが出ました。
その後 14 年間	長期経過	仕事を続けながら自分のペースで治療を継続しました。
45 歳時	生活変化	漢方薬はごく少量となり、膝裏などに一時的な症状はあるものの、見た目では分からない程度で生活していました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始数日後から全身の皮膚が赤黒くなり、浸出液と強いかゆみが続いて通常生活が難しくなり、休職した時期です。

5. 困りごと

- 全身のかゆみと浸出液により通常生活ができなくなりました。
- 治療に専念するため仕事を休職しました。
- 復職後も夕方に発作的なかゆみが出て、強い疲労がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始後の強い全身症状により休職しましたが、約 1 年後に職場へ復帰しました。

その後 14 年間仕事を続けながら治療し、45 歳時には膝裏などに一時的な症状が出る程度で、見た目では分からない状態でした。

本ページは患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の結果を保証しません。